

三峰川総合開発NEWS

国土交通省 三峰川総合開発工事事務所

News Release

2016/9/21

美和ダムの堆砂抑制のため

土砂バイパス施設を運用！！

1. 件名 美和ダム土砂バイパス施設による排砂について（第1報）
2. 概要 9月20日19時より、9月21日11時30分までの16時間30分、美和ダムの土砂バイパス施設の試験運用（排砂）を行いました。
試験運用は、平成17年度施設完成から開始し、今回で14回目となります。
土砂バイパス施設は、美和ダム貯水池への堆砂を抑制するとともに、ダム地点における土砂移動の連続性を確保するための施設です。貯水池上流において、粗い土砂を堰き止める貯砂ダム・分派堰と、美和ダム貯水池を迂回して土砂を下流に流すための土砂バイパストンネルで構成されています。
今回の運用により美和ダムの堆砂を約2,500m³抑制(ダンプトラック約500台分)したものと推定されます。(土砂バイパストンネル吐口濁度計による推定値*。詳細は、1週間目処で公表予定)
*：速報値のため変わる場合があります。
3. 資料 別紙のとおり
4. 解禁 指定なし

問い合わせ先

国土交通省 三峰川総合開発工事事務所
副所長 小川 高德 (おがわ たかのり)
調査課長 福本 晃久 (ふくもと あきひさ)

TEL 0265-98-2922

〒396-0402 長野県伊那市長谷溝口1527

FAX 0265-98-2369

<http://www.cbr.mlit.go.jp/mibuso/>

【土砂バイパストンネル吐口】

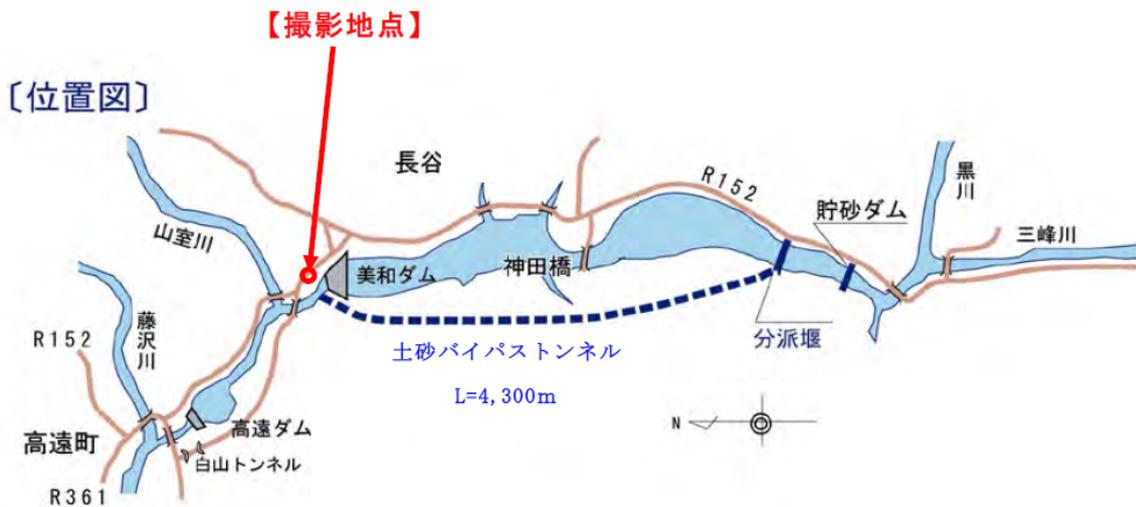


1

放流中の状況 平成 28 年 9 月 21 日 6 時 15 分
バイパス放流量 毎秒約 20 m³

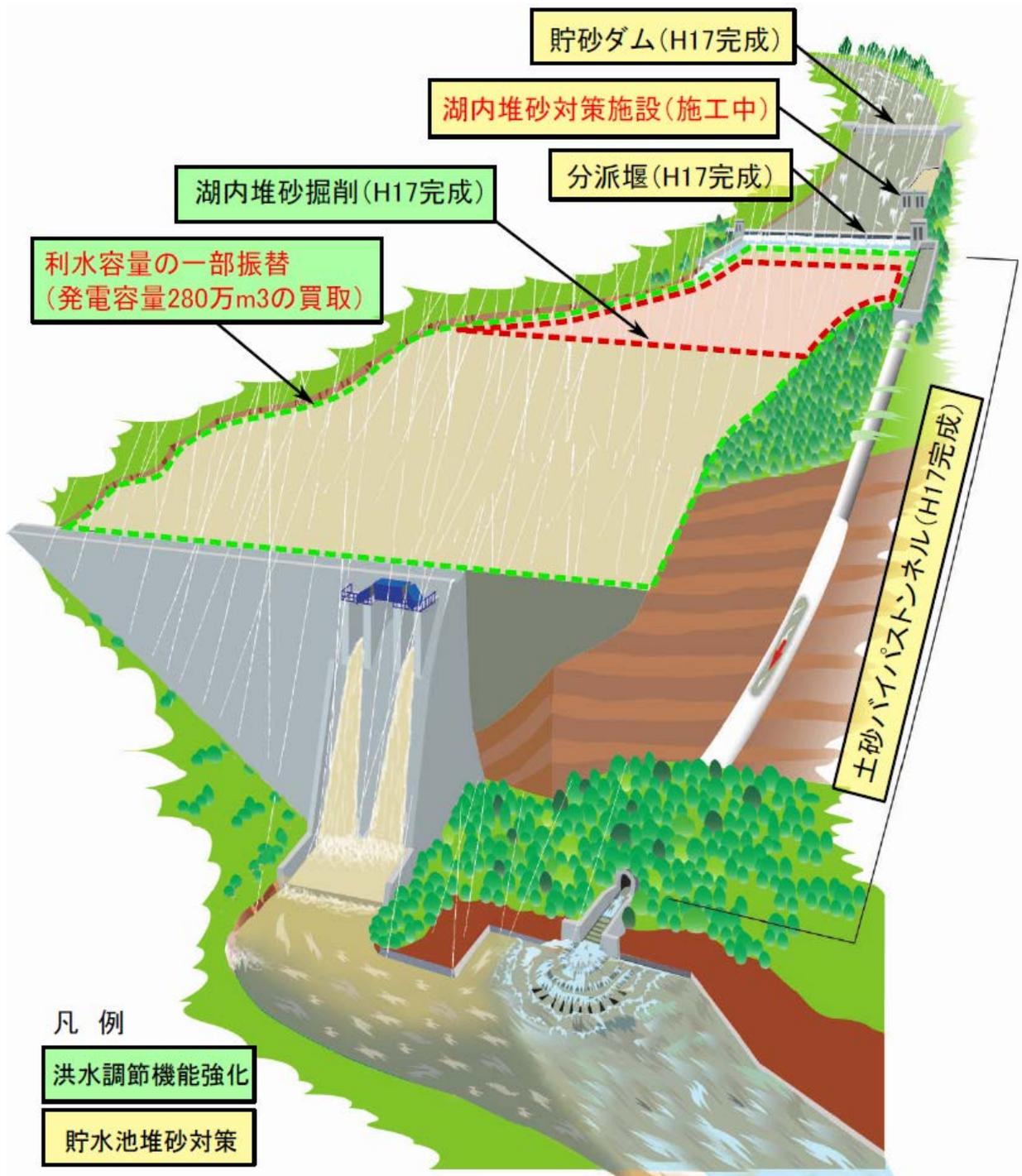


放流中の状況（拡大）



美和ダム再開発の事業概要

美和ダムの洪水調節機能強化を図るため、湖内堆砂掘削および利水容量の一部を洪水調節容量に振り替えるとともに、洪水調節機能を保全するため、貯水池堆砂対策として土砂バイパス施設（土砂バイパストンネル・分派堰・貯砂ダム）と湖内堆砂対策施設を整備します。



図：美和ダム再開発の事業メニュー

(1) 湖内堆砂掘削（平成 17 年度完成）

美和ダム貯水池の有効容量のうち、約 200 万 m^3 の堆積土砂を掘削しました。掘削土砂は、地域の圃場整備事業など地域の基盤整備に有効活用しています。



(2) 貯砂ダム（平成 17 年度完成）

洪水とともに流下した粗い土砂を堰き止め（沈降させ）、非洪水期に掘削・搬出（砂利採取含む）します。



(3) 分派堰（平成 17 年度完成）

洪水時に貯砂ダムを通過した細かい土砂が混ざった水を堰き止め、土砂バイパストンネルに導きます。



(4) 土砂バイパストンネル（平成 17 年度完成）

洪水とともに細かい土砂を下流に流し、ダムを迂回させることでダム湖に堆積しないようにします。



(5) 湖内堆砂対策施設

洪水時に分派堰を越えてダム湖に流入・堆積した細かい土砂を浚渫してストックヤードに貯めておき、土砂バイパス運用時にダム下流へ排砂します。



（完成予想図）

(6) 治水容量の増強

発電容量のうち 280 万 m^3 を治水容量に振替え、洪水調節機能の増強を行います。



（平成 18 年 7 月梅雨前線豪雨）